

担当：石井拓洋 (音楽文化学研究、作曲)

ishii05042@venus.joshihi.jp

【授業内容】

- ・この授業ではコンピューターを使った音楽制作の方法を学びます。
- ・同時に、音楽の歴史や、他の表現ジャンル、思想などとの関わりを踏まえて、広く文化の中での音楽を考えてみます。
- ・このような音楽を切り口とする機会が、普段の皆さんの視覚表現活動に新たな視点を与えるものとなれば嬉しいです。
- ・そのような授業なので、具体的な授業形態としては、1限目は〈講義〉、2時限目は〈制作〉の形で進めます。
- ・3つの異なったタイプの音楽を制作します。それは「オルゴール風、ミニマル音楽風、リズム要素主体」の音楽です。
- ・それらの音楽は、授業で配布する「無音の映像素材」をもとにして、その文脈をいかした音作りをします。
- ・課題提出物は制作した3曲です。曲は映像とともに書き出すので、映像ファイルフォーマットで提出してもらいます。
- ・授業資料ページがあります。

<http://www.iitak.com/sd2014/>

【授業日程】

赤の項目 = 変更点 (2014-5-22)

緑の項目 = 再・変更点 (2014-6-25)

- 第1回 2014年5月15日(木)・16日(金)
【講義1】 「物語映像において音楽には何ができるのか」
【演習1】 音楽制作環境(DAW) "Logic" の基本操作、楽譜のこと
- 第2回 2014年5月22日(木)・23日(金)
【演習1】 音楽制作環境(DAW) "Logic" の基本操作、楽譜のこと (2回目)
【演習2】 音楽制作I - 「オルゴール風の音楽」1回目
- 第3回 2014年5月29日(木)・30日(金)
【講義2】 「古代ギリシャの音楽 ～ 『幻の規範』または学問としての音楽」
【演習3】 音楽制作I - 「オルゴール風の音楽」2回目
- 第4回 2014年6月5日(木)・6日(金)
作品研究：ギリシャ悲劇『オイディプス』(紀元前427, ソポクレス作)について
- 第5回 2014年6月12日(木)・13日(金)
【講義3】 「中世の音楽 ～ キリスト教と単旋律から複旋律への試み」
【演習4】 音楽制作II - 「ミニマルミュージック風の音楽」1回目
- 第6回 2014年6月19日(木)・20日(金)
【講義4】 「バロックの音楽 ～ 絶対王政・激情・オペラ」
【演習5】 音楽制作II - 「ミニマルミュージック風の音楽」2回目
- 第7回 2014年6月26日(木)・27日(金)
【演習6】 音楽制作II - 「ミニマルミュージック風の音楽」3回目
- 第8回 2014年7月3日(木)・4日(金)
【演習7】 音楽制作I - 「オルゴール風の音楽」3回目
- 第9回 2014年7月10日(木)・11日(金)
【演習8】 音楽制作III - 「リズム主体の音楽」1回目
- 第10回 2014年7月17日(木)・18日(金)
【演習9】 音楽制作III - 「リズム主体の音楽」2回目
★ 課題提出：11:45頃から
- 第11回 2014年7月20日(日)・21日(祝日・月) 【オープンキャンパス公開講義】
【講義5】 「未定 (西洋近代芸術とその批判的検討におよぶ内容)」
(※ 課題提出予備日)
- 第12回 2014年7月24日(木)・25日(金)
【講評】 選出した作品を対象として全体で講評をおこなう予定

(以上)